

共同利用実施報告書(研究実績報告書)
(特定共同研究(A)、特定共同研究(C))

1. 課題番号 2014 - A - 01 (※ 1415)
 ※特定共同研究 A01 の場合、地震火山災害軽減研究課題番号を記入

2. 研究課題名 (和文、英文の両方をご記入ください)

和文: プレート境界すべり現象モニタリングに基づくプレート間カップリングの解明

英文: Interplate coupling based on monitoring of slip phenomena on plate interfaces

3. 研究代表者所属・氏名 東京大学地震研究所・小原一成
 (地震研究所担当教員名) _____

4. 参加者の詳細と旅費使用概要 (研究代表者を含む。必要に応じ行を追加すること)

氏名	所属・職名	出張先	出張期間	旅費支給の有無 ※特定(A)のみ
廣瀬仁	神戸大学・准教授	大分県佐伯市水ノ子島	8月18日～8月19日	有
廣瀬仁	神戸大学・准教授	大分県佐伯市水ノ子島	12月5日～12月7日	有
廣瀬仁	神戸大学・准教授	東京大学	3月1日～3月3日	有
廣瀬仁	神戸大学・准教授	愛媛県伊方町	3月25日～3月27日	有

5. 参加者が分担した役割 (200-400 字程度で記入してください)

本課題のサブテーマ「1(1)豊後水道における隣接すべり現象間の相互作用の解明」のうちの【GPS 観測】を九州大学・高知大学・京都大学と共同で実施した。具体的には、豊後水道周辺部において新たに5点のGPS 観測点を設置し、連続的な地殻変動観測を開始した。そのうち水ノ子島の観測点は現地収録方式のため、8月の設置時に加えて、12月に最初のデータ回収のために現地に赴いた。それ以外の観測点は小中学校等の施設に設置し、携帯電話回線を利用したテレメーターを実施している。また新たに1点でGPS 観測を実施するための現地調査を行った。

6. 研究実績 (論文タイトル、雑誌・学会・セミナー等の名称、謝辞への記載の有無)

なし